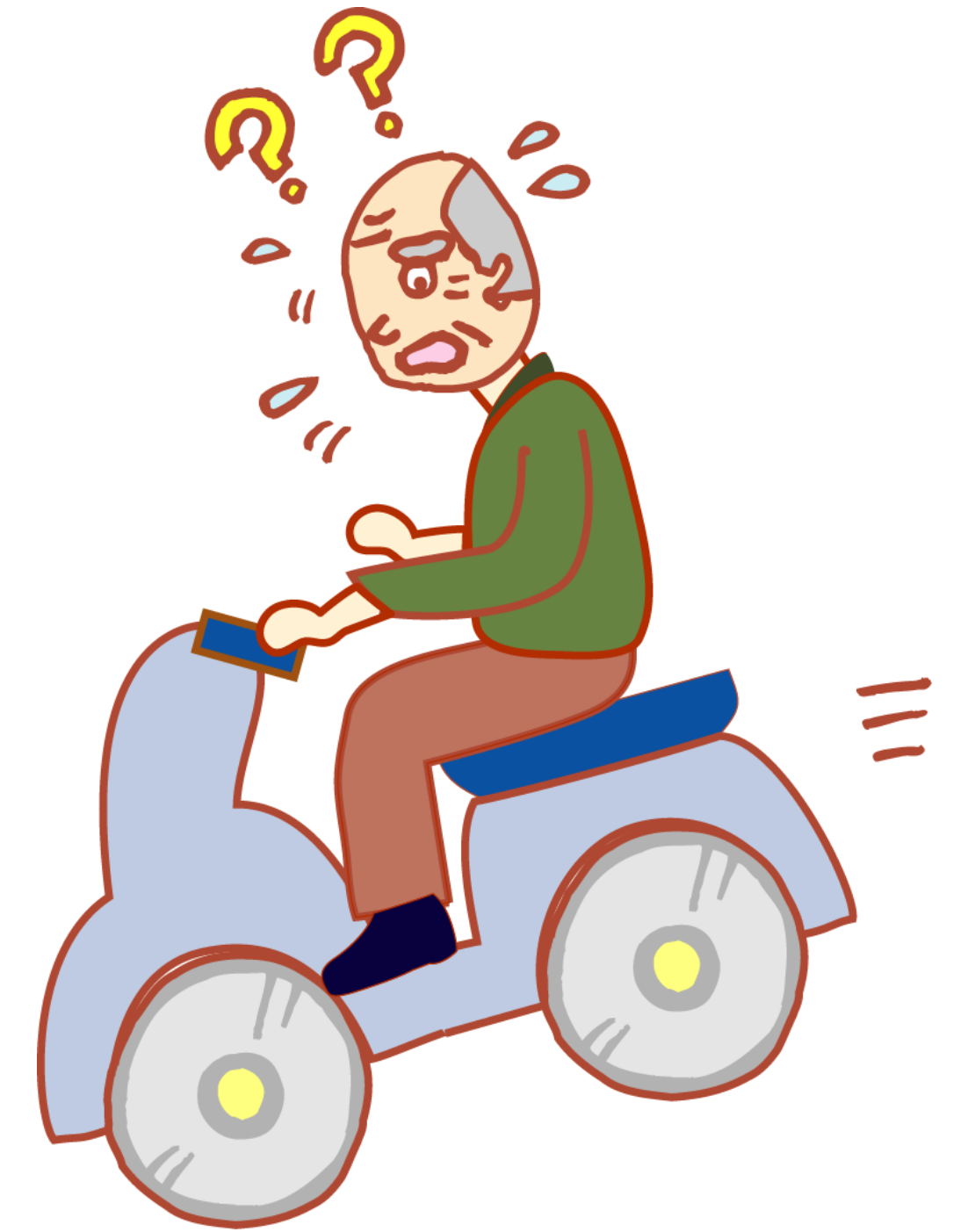
ハンドル形電動車いすの事故

事故の概要

【事例①】緩やかなカーブを走行中、交差点手前にある左側の側溝に転落し、重傷を負った。
【事例②】下り坂を走行中、カーブを曲がりきれなかったために転倒してけがをした。
【事例③】踏切内で電動車いすが停止したために電車と接触し、重傷を負った。

事故の原因

【事例①】誤って傾斜した路肩に侵入したため、側溝に転落したものです。
【事例②】坂道で、速度調節ダイヤルを低速に合わせていなかったためにスピードが出過ぎ、急ハンドル操作を行ったため、転倒したものです。
【事例③】バッテリーの残量が少ない状態だったため、踏切内でバッテリーが切れて停止したものです。

段差に乗り上げて傾いた車体(右)と、側溝に落ちて動きのとれないタイヤ(左)

事故防止のために

◆運転操作に十分慣れてから使用してください。購入時だけではなく、代車やレンタル時も安全運転講習会等に参加してください。
◆路肩や砂利道などの未舗装の道路、濡れて滑りやすい場所は走行を控えるなど注意して下さい。
◆乗車前は、バッテリーの残量の確認など日常点検をしてください。
◆取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。

nite 製品安全センター